



@TOKAI_YAMAGATA_KOHO



ホームページ

第1号 発行日：2025年4月9日

新年度のご挨拶 学校長 石澤惣栄



今年度より新しく校長を拝命いたしました石澤と申します。よろしくお願ひいたします。37年間、本県公立高校に奉職し2022年3月に37年間の教員生活にピリオドを打ちました。特に最後の3年間はコロナ禍只中で県内は言うに及ばず国内外問わず未来に大きな不安を覚えた時期でもありました。さて、縁あって教育現場に戻ることとなり、高揚感とともに改めて高校教育を考える機会をいただいたことに感謝いたします。今度は私学、東海大学山形高校の視点からのチャレンジです。

年度最初の学校報なので、以下、始業式で生徒諸君にお話しした内容を記載しご挨拶に代えます。

令和7年度始業式を迎えるにあたり、新2、3年生にお話しします。午後には282名の新入生を迎え、生徒総数は829名となります。入学式の式辞の内容を少しだけ紹介します。

一つは「変化」に対して。

変化に対しては強さ、賢さも大事ですが、それらを備え、かつ柔軟に対応できることが大切です。そのためにも「読解力」さらには、思考・判断・表現力に裏付けされた「発表・説明・批判する力」を意識してください。もう一つ別の観点から、「多様性と調和」です。

人々があらゆる面での「違い」を肯定し、「互いに認め合うことの重要性」を改めて認識することの大切さです。我が国でも、差別や偏見、子ども、障がいを持つ方、高齢者等社会的に弱い立場にある人に対するいじめや虐待、職場や地域社会におけるさまざまなハラスメント等の人権問題が少なからずして存在しています。私たち一人一人が自分らしく、そして他の人たちと共に幸せに生きていくためには、他人を思いやり、お互いに助け合うことが必要と考えます。

身の回りにも当てはまる事象があるのではないかと思います。

これは新2、3年生の皆さんにも共有していただきたいと考えます。

さて、皆さんに問いかけます。

「いつも東海大学山形高等学校の生徒であることを自覚し、智能を磨くとともに、人間、社会、自然、歴史、世界等に対する幅広い視野をもって、一人ひとりが人生の基盤となる思想を培い、人生の意義について共に考えつつ希望の星に向かって生きていこう。そして、全校、心を合わせて助け合い、心身の鍛錬や向上につとめてその本分を尽そう。」

本校のHPにも記載がある建学の精神を表す「四つの言葉」から読み取れる事柄です。皆さんの心得になっていますか？

先輩方と同様に高い目標を掲げ、仲間とともに切磋琢磨する集団となるよう期待します。

皆様今後ともよろしくお願ひいたします。

今年度の教職員体制

どうぞ、よろしくお願いいたします

学校長	石澤 惣栄	1年主任	菊地	2年主任	鈴木	3年主任	坂本
教 頭	田村	1年1組	玉谷	2年1組	二位関	3年1組	柴田
教 頭	中村	1年2組	植松	2年2組	渡辺	3年2組	結城
教務主任	佐藤	1年3組	高橋	2年3組	川合	3年3組	安彦
生徒主任	五十嵐	1年4組	石川	2年4組	渡辺	3年4組	大沼
進路主任	今川	1年5組	加藤	2年5組	矢島	3年5組	矢萩
研究主任	小林	1年6組	石黒	2年6組	蛭名	3年6組	仲野
事務長	荻野	1年7組	泉	2年7組	鎌田	3年7組	石川
事務長補佐	加藤	1年8組	今井	2学年付	櫻井	3年8組	今野
事務部係長	大村	1学年付	栗村			3学年付	小原
事務部	青坂					3学年付	大宮
事務部	古川	養護教諭	矢口	学校司書	播磨	ALT	後藤
施設管理	荒井	特別支援	佐藤	進路事務	金澤		

(敬称略 苗字のみ掲載)

4月7日 第48回入学式を行いました

4月7日(月)本校体育館にて、新入生282名を迎え、第48回入学式を行いました。新入生は、真新しい制服に身を包み、緊張しながらも堂々と入場行進を行いました。入学許可では、クラス担任の呼名に対して深淵と返事をし、これからの高校生活を充実させようとする決意を表現していました。また、新入生代表の藤原由依さん(山形九中)が、本校での生活における期待を込めて、新入生宣誓を明るく爽やかに述べました。式典終了後は生徒・保護者ともに各教室に移動し「クラス開き」を行い、今年度のクラス経営について共有しました。全日程終了後には、生徒会が用意したフォトスポットや、鈴木俊さん(本校平成17年卒)から寄贈していただいた啓翁桜をバックに記念撮影をして、早速クラスメイトと楽しんでいました。



4月10日 東海大学基礎学力定着度試験が行われます

4月10日(木)東海大学基礎学力定着度試験(5教科)が行われます。この試験は、東海大学付属推薦の可否に直結する試験になります。普段の学習の成果が試されることはもちろんのこと、東海大学進学希望者は第一希望の学部学科への進学を目指して、昨年度末の3月から春季休業中も毎日登校し最後の頑張りを続けています。マークシート方式の試験になるため、試験終了後は自己採点の時間を設けて点数の確認をします。

